

Alter⁺
オルタプラス Home Style.

デジタル2.4GHz帯
無線送受信機
AT-2620AVS

取扱説明書



このたびは、AT-2620AVSをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。
製品を、安全に正しくお使い頂くため本書をよくお読みになり十分にご理解の上使用して下さい。
本書は、保証書付ですので大切に保管し、必要なときにお読みください。

お客様へのお願い

⚠ 配線・取付け前に必ず映像と電波状況の確認を！

設置後のトラブルをなくすためにパッケージを開封後、取扱説明書を参照の上はじめに電波受信の確認と接続したカメラの映像表示が正しく行われているか確認してください。その後、送信機と受信機の設置予定の場所にそれぞれ仮設置した状態で再び映像と電波受信の状況を確認してください。設置予定の場所で映像確認が出来た後、配線・取付けを行ってください。

⚠ 接続カメラの画素数について

本機は映像を無線送信する際に映像信号をデジタル圧縮するため、自動的にアナログカメラ30万画素に相当するVGA(640×480)サイズに調整されます。そのためカメラを接続した際、有線配線時と比較して画質の低下やアスペクト比に変化が発生します。

お客様へ

本製品取扱説明書に誤掲載がありまして、
下記の内容に訂正となりますので、お

訂正箇所

P3:目次 誤:8-3拡大表示をする→正:8-3画質切替

P7:製品仕様

受信機 その他機能 誤:デジタル2倍ズーム→正:画質切替

P16: 8-1画面の見方 デジタルズーム表示 文章差し替え

誤

デジタルズーム表示

デジタルズーム時に表示されます。
(デジタルズームの方法はP19を参照)

→

正

QVGA表示

QVGAモードの時に表示されます。
(画質切替の方法はP19を参照)

P18: ●モニター画面のアンテナ表示のデータレート表の名称

誤:通常画面→正:通常(VGA) 誤:デジタルズーム→正:QVGA

誤

アンテナマーク	データレート	FPS	
		通常画面	デジタルズーム
	1062~1280Kbps	5~10	15~30
	725~1062Kbps	3~5	12~20
	543~ 725Kbps	2~4	8~15
	250~ 543Kbps	0~1	0~4
	0~ 250Kbps	0	0

→

正

アンテナマーク	データレート	
	1062~1280Kbps	
	725~1062Kbps	
	543~ 725Kbps	
	250~ 543Kbps	
	0~ 250Kbps	

ましたので訂正させていただきます。
 間違えのないよう宜しくお願い申し上げます。

P19:全頁差し替え

8-3 画質切替

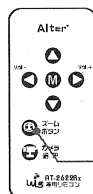
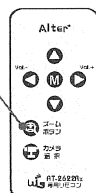
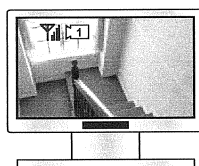
本機はリモコンのボタンを操作して“画質の切替”が行えます。
 主な操作の流れは、下記のようにになっています。

1.ズームボタンを押す

画質変更したいチャンネルを表示して“ズームボタン”を押します。

2.画面にQVGAと表示され画質が変更されます

画質が320x240pixelに変更されフレームレートが向上します。



3.再びズームボタンで元のサイズに終了する場合は再度“ズームボタン”を押すと通常画面(VGA)に戻ります。

FPS	
通常(VGA)	QVGA
5~10	15~30
3~5	12~20
2~4	8~15
0~1	0~4
0	0

※画質は通常(640x480)とQVGA(320x240)の2種類から選択可能です。
 QVGAで表示している間は、通常モードと比較して画質は低下しますがフレームレートが向上します。

目次

1.安全上のご注意	P4.5
2.主な特長	P6
3.パッケージ内容	P6
4.製品仕様	P7
5.外形寸法図と各部名称	P8.9
6.ご使用になる前に	P10
7.機器の設置	
7-1アンテナの取付け	P11
7-2配線接続と設置イメージ	P12.13
7-3設置方法	P14.15
8.画面の見方と操作方法	
8-1画面の見方	P16
8-2電波レベル表示	P17.18
8-3拡大表示をする(デジタルズーム)	P19
8-4音量の調整	P20
8-5画面のちらつき対策	P21
8-6工場出荷時の設定に戻す	P22
9.送信機の台数を増やして使う	
9-1送信機を増設するには?	P23
9-2送信機の追加(ペアリング)	P24.25
9-3映像チャンネルを切替える	P26
9-4映像表示のON/OFF	P27
9-5自動スイッチャー機能	P28
9-64分割表示	P29
困ったときは	P30.31
保証書	裏表紙

1.安全上のご注意

ご使用前にこの「安全上のご注意」と「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られる所に保管して下さい。

■絵表示について

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたやほかの人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読み下さい。

 **警告** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

 **注意** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が重傷を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

 **注意(警告を含む)**を促す内容があることを告げるものです。(左の例は感電注意)

 **禁止**の行為であることを告げるものです。(左の例は分解禁止)

 **行為を強制したり指示する**内容を告げるものです。
(左の例は電源プラグをコンセントから抜く)

免責事項

- 本製品は、盗難防止器具・犯罪防止器具ではありません。本製品の動作の正常・異常にかかわらず、犯罪・事故が発生した場合の損害について当社は一切責任を負いません。
- 製品の設置(取り付け・取り外しなど)により生じた建物等への損傷やその他の損害について、当社は一切責任を負いません。
- 地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災・第三者による行為、その他の事故・お客様の故意または過失・誤用・その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害(事業利益の損失・事業の中断・記憶内容の変化・消失など)に関して、当社は一切責任を負いません。

警告

 **水などがかからないようにしてください**

- 本製品の上に(花瓶・植木鉢・コップ)や水などの入った容器または金属物をおかないで下さい。こぼれたり中に入った場合、火災・感電の原因となります。

 **分解・改造しないでください**

- 本機を分解・改造しないで下さい。事故・火災・感電の原因となります。



異常状態で使用しないでください

- 発熱していたり煙がでている、変な臭いがあるなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。その際はすぐに使用を中止して下さい。
- 煙や臭いが出なくなるのを確認してから販売店に修理をご依頼下さい。
- お客様による修理は危険ですので絶対にしないで下さい。



この機器の取扱について

- 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないで下さい。火災・感電の原因となります。
- 本機や付属のケーブルを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったりしないでください。また、重い物を乗せたり、加熱したりしないで下さい。
- 機器やケーブルが破損し火災・感電の原因となります。
- 濡れた手で本製品に触れないで下さい。感電の原因となります。



異物が入った時は

- 本製品を濡らさないようご注意ください。火災・感電の原因となります。
- 雨天・降雪中・海岸・水辺での使用は特にご注意ください。
- 異物や水が本機内部に入った場合は、ACアダプターを抜いて、販売店にご連絡下さい。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



落としたり、破損したときは

- 本機を落とししたりして、破損した場合は使用を中止し販売店にご連絡下さい。



注意



設置場所について

- ぐらついた台の上や傾いた場所など不安定な場所に置かないでください。
- 落ちたり、倒れたりして、けがや故障の原因となることがあります。
- 湿気やほこりの多い場所に置かないで下さい。火災・感電の原因となることがあります。
- 炎天下の車中等に放置しないで下さい。製品が加熱・変形・溶解することがあります。



この機器の取扱について

- 本機に付属のケーブルをストーブ等の熱器具に近づけないで下さい。
- コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
- ACアダプターを抜き差しする場合は、ケーブルを引っ張らないで下さい。
- ケーブルを引っ張るとケーブルが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



ご使用にならないときは

- ご使用にならないときは、安全のためACアダプターと接続を行わないで下さい。



本機の上に重い物を置かないで下さい

- 重い物を置くとバランスが崩れて、転倒・落下等でけがの原因となることがあります。

2. 主な特長

AT-2620AVSは2.4GHz帯を利用した映像・音声の無線送受信機です。
電波到達範囲内であれば送信機に接続したカメラ(AV機器)と受信機の電源を入れるだけで映像と音声を無線で送受信することが可能です。
送信機(カメラ)の増設(最大4台)にも対応します。

映像と音声を
ワイヤレスで送信！

ご家庭のビデオ入力に
接続するだけで使える！

電波法に適合！
工事設計認証取得

送信機または無線カメラを
最大4台まで増設可能

見通し送信距離
最大 200m

3. パッケージ内容

製品のパッケージを開封されますと、下記の物が入っておりますので
ご使用前にご確認下さい。

無線送信機 [AT-2621Tx]	× 1
無線受信機 [AT-2622Rx]	× 1
BNC-J/BNC-J 変換コネクタ	× 1
RCA-J/BNC-J 変換コネクタ	× 1
無線アンテナ	× 2
AC アダプター (DC5V 1A)	× 2
取付けネジセット	× 2
取扱説明書 (本書)	× 1
保証書 (本書裏表紙)	

※付属品の外観は改良のため予告無く変更される可能性がありますのでご了承下さい。

4.製品仕様

送信機 [AT-2621Tx]	映像入力方式	NTSC
	有効画素数	30万画素
	映像入力端子	BNC-P
	音声入力端子	RCA-J
受信機 [AT-2622Rx]	アンテナ端子	SMA-R-P オリジナル（専用アンテナを接続）
	映像出力端子	RCA-P（黄色）
	音声出力端子	RCA-P（白色）
	アンテナ端子	SMA-R-P オリジナル（専用アンテナを接続）
	映像出力方式	NTSC
	映像化方式	モーションJPEG
	映像出力解像度	VGA(640x480) / QVGA(320x280)
	受信登録数	最大 4台
無線技術情報	その他機能	4分割表示 / 巡回切替(5/10/15秒) デジタル2倍ズーム / 周波数切替(50/60Hz)
	使用周波数帯	2.4GHz帯（2400.0MHz～2483.5MHz）
	変調方式	GFSK
	スペクトラム拡散	周波数ホッピング方式
	干渉制御	DS方式
	データレート	2Mbps 最大
	出力フレームレート （通信状況により可変）	VGA:最大10FPS QVGA:最大30FPS
	チャンネルバンド幅	2Mbpsモードで2MHz
	アンテナ利得	2dBi（標準付属品）
	通信距離	最大200m（見通し）
	工事設計認証番号	送信機[AT-2621Tx]:201 WW 09215312 受信機[AT-2622Rx]:201 WW 09215314
	保護等級	なし（非防水）
その他	動作温度範囲	送信機:-10～+50℃ 受信機:-10～+50℃
	消費電流	送信機:350mA（最大） 受信機:250mA（最大）
	消費電力	送信機:1.8W 受信機:1.5W
	電源・電圧	DC5V 1A 専用アダプター（送信/受信機共に）
	外形寸法 （突起部を除く）	送信機:81(W)×20(H)×93(D)mm 受信機:81(W)×20(H)×93(D)mm
	質量	送信機:約120g 受信機:約115g
	月々の電気代	約52円
	1ヶ月辺りのCO2排出量	約0.9kg

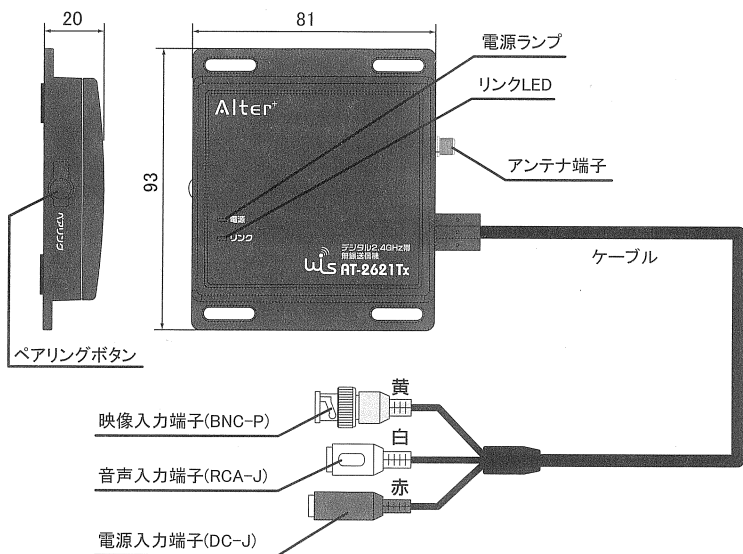
5.外形寸法図と各部名称

外形寸法図と各部名称は下記の通りです。取付け設置の際にご活用下さい。

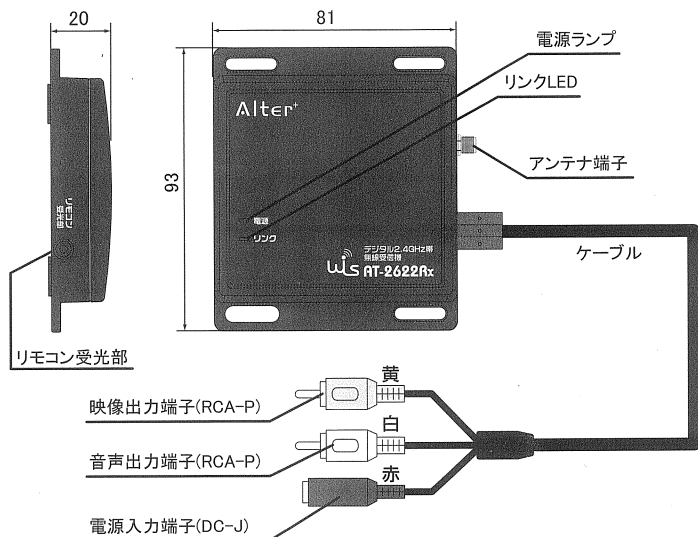
また本書では下記の名称が操作説明時に使用されております。

※記載寸法は製品の実測値です。筐体の個体差やネジの締め具合で若干寸法が変わる場合があります。

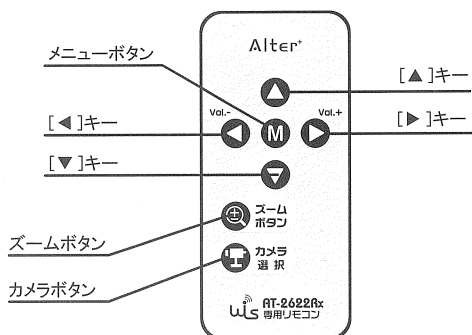
●送信機 [AT-2621Tx]



●受信機 [AT-2622Rx]



●リモコン



6. ご使用になる前に

本項目はお客様が本製品をご使用する際に必要な情報、注意点を記載しております。ご使用前に下記内容をよくお読みになり製品の特性や最適な設置環境等をご理解いただいてからご使用下さい。

本製品の無線技術について

当製品は2.4GHz帯を使用した[高度化小電力データ通信システム]で電波法に基づく基準認証を受け、総務省令で定められた[技適マーク]を取得しております。

工事設計認証番号

㊦ R201 WW
09215312

㊦ R201 WW
09215314

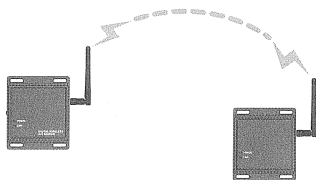
接続カメラの画素数について

本機は映像を無線送信する際に映像信号をデジタル圧縮するため、自動的にアナログカメラ30万画素に相当するVGA(640×480)サイズに調整されます。そのためカメラを接続した際、有線配線時と比較して画質の低下やアスペクト比に変化が発生します。

電波到達距離について

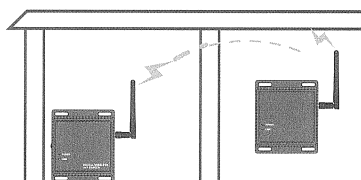
本製品に記載の電波到達距離は、当社が行った見通し環境でのテスト結果に基づいた動作確認距離となっております。実際に製品を使用した場合、最大“1/15”程度まで減衰する場合があります。また、コンクリートやへーベル材等の壁面をまたぐ場合、電波が飛ばない恐れがあります。

見通し環境＝遮蔽物の全く無い環境



遮蔽物が無い場合、電波が遮断されず電波到達距離が長い。

実際の環境＝遮蔽物や障害物がある



遮蔽物(壁など)がある場合は電波が遮断され到達距離が短くなります。

防水性(保護等級)について

本機は送信機・受信機共に防水保護は付いておりません。設置の際は水に濡れない場所、ホコリ振動の少ない場所へ設置してください。

7. 機器の設置

7-1 アンテナの取付け

始めに送信機と受信機にアンテナを取付けます。

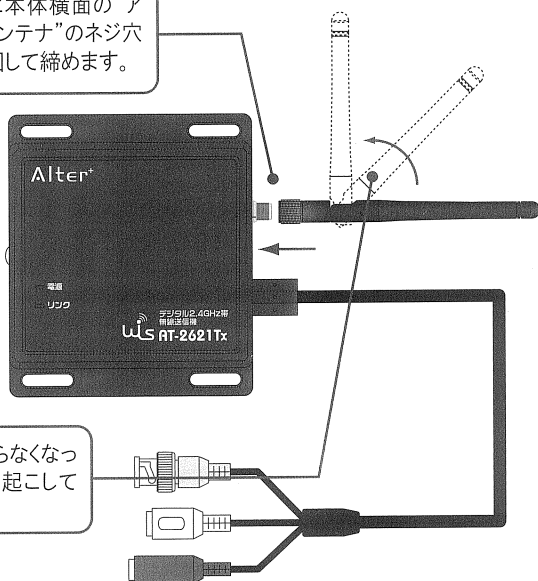
下記の図を参考にアンテナを取付けてください。

※アンテナを取付けないと映像・音声の送受信が行えませんので必ず取付けてください。

●アンテナの取付け

1.送信機、受信機共に本体横面の"アンテナ端子"に"付属アンテナ"のネジ穴を合わせ、アンテナを回して締めます。

2.アンテナの先端が回らなくなったらアンテナを垂直に起こして立てます。



7-2配線接続と設置イメージ

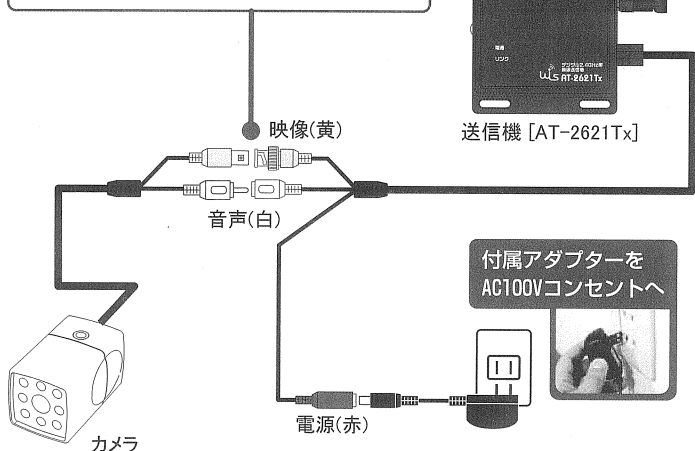
アンテナの取付けが終わりましたら、下記の図を参考にカメラ・受信機・モニターへの配線を行ってください。

配線が終わりましたら最後にそれぞれのACアダプターをコンセントに差し込んで電源を入れてください。電源を入れて電波が届く状態にあれば映像が映し出されます。
※表示されない場合はP24"9-2送信機の追加"を参照の上、設定(ペアリング)を行ってください。

●設置イメージ

送信機側

接続カメラ側の映像出力コネクタ形状と送信機側の映像入力の形状が異なる場合には付属の変換コネクターをご利用ください。



⚠ 配線前に必ず映像と電波状況の確認を！

設置後のトラブルをなくすためにパッケージを開封後、取扱説明書を参照の上はじめに電波受信の確認と接続したカメラの映像表示が正しく行われているか確認してください。その後、送信機と受信機の設置予定の場所にそれぞれ仮設置した状態で再び映像と電波受信の状況を確認してください。設置予定の場所で映像確認が出来た後、配線・取付けを行ってください。

⚠ 接続カメラの画素数について

本機は映像を無線送信する際に映像信号をデジタル圧縮するため、自動的にアナログカメラ30万画素に相当するVGA(640×480)サイズに調整されます。そのためカメラを接続した際、有線配線時と比較して画質の低下やアスペクト比に変化が発生します。

受信機側

無線送信距離
見通しで約200m



受信機 [AT-2622Rx]

TVやビデオの
ビデオ入力へ

映像(黄)

音声(白)



ご自宅のTVや録画機に
表示させることも可能

電源(赤)

付属アダプターを
AC100Vコンセントへ



7-2 設置方法

映像確認が出来たら送信機と受信機を設置します。
下記の図を参考に正しく取付けてください。

●テーブル等に平置き

固定の必要がない場合はテーブル等、安定した台の上に平置きして下さい。

●壁面や天井への固定

壁面等への固定する場合は下記の手順を参考に固定してください。

1. 取付け場所の位置決め

本体を壁面に押し当て、取付ける位置を決めます。
※位置を決めたら壁面にペン等でブラケットの輪郭を書いて
おくと設置がかんたんです

2. ドライバーを使ってネジ締め

付属の”取付けネジ”を使って
取付けブラケットを固定(4箇所)します。

コンクリートに取付ける場合

コンクリートの壁面に設置する際は、予め壁に
φ5.5~6.0mmの穴を開けて付属の”コンクリートアンカー”を打ち込みます。



壁面

別売オプションのご紹介

本機をさらに快適・有効にご利用いただくために別売のオプションをご用意しております。

お求めの際は当製品をお買い上げの販売店でご購入またはご注文いただくか弊社まで直接お問い合わせ下さい。

電波環境を改善

アンテナを付け替えるだけで
電波の受信感度が良くなります！

高利得アンテナ

ANT-01

価格：オープンプライス
JAN：4560270960290



アンテナ位置を延長できます

アンテナ延長ケーブル

AL-05(5m)

価格：オープンプライス
JAN：4560270960351



AL-10(10m)

価格：オープンプライス
JAN：4560270960375



受信機に増設できる無線カメラ

玄関や駐車場など
屋外にカメラ増設するなら！

**増設用
無線カメラ(屋外)**

AT-2401Tx

価格：オープンプライス
JAN：4560270960238



店舗内やエントランスなど
屋内にカメラ増設するなら！

**増設用
無線カメラ(屋内)**

AT-2511Tx

価格：オープンプライス
JAN：4560270960276



8.画面の見方と操作方法

8-1 画面の見方

カメラと受信機の電源を入れ、電波到達が可能な距離であれば下記のような画面が表示されます。それぞれの画面表示は以下の役割があります。

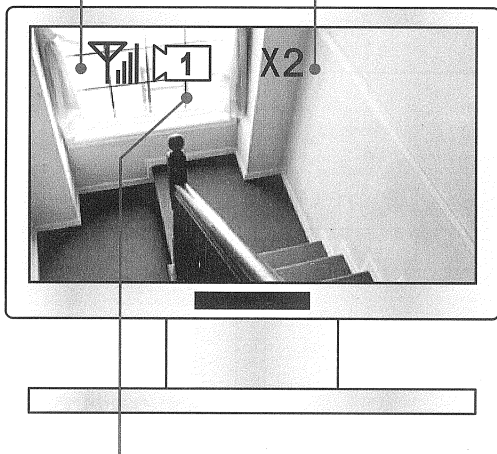
※映像が表示され無い場合はP24”9-2送信機の追加”を参照の上設定を行ってください。

電波レベル表示

現在の電波受信の状況が表示されます。
(電波レベルの詳細はP18を参照)

デジタルズーム表示

デジタルズーム時に表示されます。
(デジタルズームの方法はP19を参照)



カメラチャンネル表示

現在表示されているカメラチャンネルが表示されています。

- | | |
|---|---|
|  =チャンネル1 |  =チャンネル3 |
|  =チャンネル2 |  =チャンネル4 |

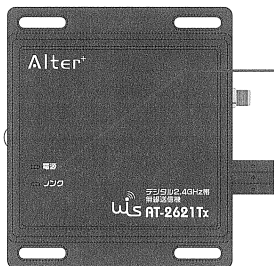
8-2 電波レベル表示

カメラ前面の”リンクLED”と画面上に表示される”アンテナマーク”は現在の電波受信の状況を示しています。

●本体の電波送信表示

カメラには電波到達の状況を確認できる”リンクLED”が搭載されています。
電波の送信状況によってLEDの表示が変わりますので設置時にモニターを見なくても電波状況の確認が可能です。
※本機設置の際は、LEDが常時点灯する場所に設置してください。

送信機前面



リンクLED

現在の電波状況を表示します。

点灯=○良好な接続

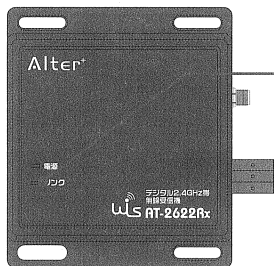
点滅=△断続的な接続

消灯=×接続していません

※カメラを複数台接続している場合

正しくペアリングしていて電波受信が良好な場合でもモニター上に映像を表示していないチャンネルの”リンクLED”は消灯した状態になります。

受信機前面



リンクLED

現在の電波状況を表示します。

点灯=○良好な接続

点滅=△断続的な接続

消灯=×接続していません

●モニター画面のアンテナ表示

モニター上に表示されるアンテナマークは電波の受信状況(転送レート)に応じて表示が変化します。

それぞれ受信状況によって1秒あたりの画面コマ数(フレームレート)が変化します。電波の受信状況と画面コマ数は下記表のような関係になっています。

アンテナマーク	データレート	FPS	
		通常画面	デジタルズーム
	1062~1280Kbps	5~10	15~30
	725~1062Kbps	3~5	12~20
	543~ 725Kbps	2~4	8~15
	250~ 543Kbps	0~1	0~4
	0~ 250Kbps	0	0

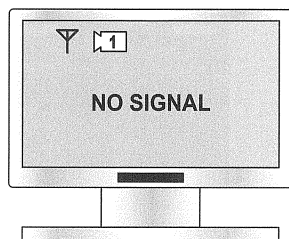
フレームレートとは？

1秒間にモニターに映し出される映像コマ数のことを”フレームレート”と言い単位は”FPS”で表すことができます。数値が高ければスムーズで滑らかな映像が表示され、数値が低いとコマ送りになり”パラパラ漫画”のような表示になります。

※一般的な動画は30FPSで表示されています。

●”NO SIGNAL(接続されていません)” 表示

電波の受信が全く行われていない場合は、画面中央に
”NO SIGNAL”または”NO Connection”と表示されます。

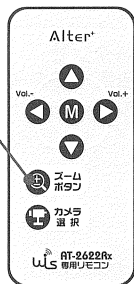


8-3 拡大表示をする(デジタルズーム)

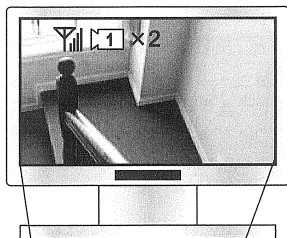
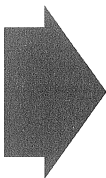
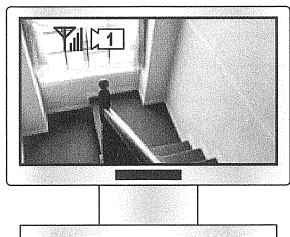
本機はリモコンのボタンを操作して“デジタルズーム”が行えます。
主な操作の流れは、下記のようにになっています。

1.ズームボタンを押す

拡大表示したいチャンネルを表示して“ズームボタン”を押します。

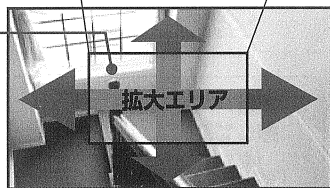
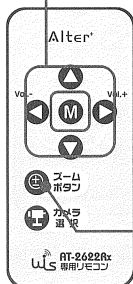


2.画面が拡大表示されます



3.矢印カーソルで見た範囲へ

リモコンの矢印カーソルを押すと
拡大エリアが移動します。



リモコンの矢印カーソルを押すと
拡大エリアが移動します

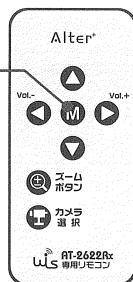
**4.再びズームボタンで元のサイズに
終了する場合は再度“ズームボタン”を
押すと元の画面に戻ります。**

9-4 音量の調整

本機は音声入力が行われている場合、マイクが設置されている場所周辺の音声を拾うことができます。音量の調整は下記の操作で行えます。

1. メニューボタンで メニュー画面を開きます

リモコンの“メニューボタン”を押すと画面上にメニューが表示されます。



メニュー画面

2. 左右キーで音量を調整します

メニュー画面一番上の“Audio Vol.(音量)”に“▲”“▼”キーでカーソルを合わせ“◀”“▶”キーで音量を調整します。

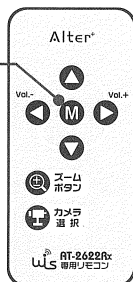
音量の数値

最小 最大
0 ~ 10 ~ 20

Audio Vol.	10
Scan Time	OFF
CAM1	ON
CAM2	ON
CAM3	ON
CAM4	ON
Pair CAM	1 2 3 4
Frequency	50Hz
Factory	Reset

3. 再度メニューボタンを 押して終了

設定が終了したら、再度リモコンの“メニューボタン”を押して終了します。



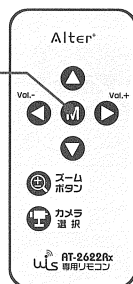
※設置場所の音声は、マイクの向きや設置場所、周囲の騒音など環境によりうまく集音出来ない場合もございます。

9-5画面のちらつき対策

お使いの場所が東日本地区の場合、撮影画面にチラツキが出る場合があります。その際はモニター側でヘルツ(Hz)設定を変更する事により改善します。設定は下記の手順で行います。

1.メニューボタンで メニュー画面を開きます

リモコンの“メニューボタン”を押すと画面上にメニューが表示されます。



メニュー画面

2.“Frequency”に合わせ “50Hz/60Hz”を切替えます。

“◀”“▶”キーで50Hz/60Hzを切替えます。
ご使用地域が
東日本地区の場合は“50Hz”
西日本地区の場合は“60Hz”
に設定してください。

Audio Vol.	10
Scan Time	OFF
CAM1	ON
CAM2	ON
CAM3	ON
CAM4	ON
Pair CAM	1 2 3 4
Frequency	50Hz
Factory	Reset

※初期設定は“50Hz”になっています。

3.再度メニューボタンを押して終了

設定が終了したら、再度リモコンの“メニューボタン”を押して終了します。

※ヘルツ調整を行っても撮影環境などの複合的な要因により画面のチラツキがうまく改善がされない場合があります。予めご了承下さい。

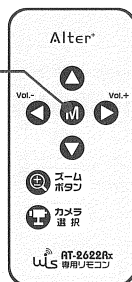
8-6工場出荷時の設定に戻る

設定を変更しすぎて再調整が出来なくなった場合など、工場出荷時(初期)の設定に全てを戻す事が出来ます。

工場出荷時の設定に戻す場合は下記の手順で行います。

1. メニューボタンで メニュー画面を開きます

リモコンの”メニューボタン”を押すと画面上にメニューが表示されます。



メニュー画面

2. "Factory Reset" にカーソルをあわせます

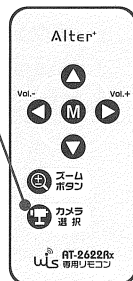
"▲""▼"キーで"Factory Reset"にカーソルを移動させます。

Audio Vol.	10
Scan Time	OFF
CAM1	ON
CAM2	ON
CAM3	ON
CAM4	ON
Pair CAM	1 2 3 4
Frequency	50Hz
Factory	Reset

3. カメラ選択ボタンを押すと 工場出荷時の設定に戻ります

工場出荷時は下記の状態です。

Audio Vol.	10
Scan Time	OFF
CAM1	ON
CAM2	ON
CAM3	ON
CAM4	ON
Frequency	50Hz



9. カメラの台数を増やして使う

9-1 カメラを増設するには？

本機の受信機は1台で同じ送信機または当社製カメラを最大で4台まで受信することが可能です。

カメラを増設するには当社製の送信機または増設用カメラを別途お買い求め頂く必要があります。お求めの際は当製品をお買い上げの販売店にご注文いただくか弊社まで直接お問い合わせ下さい。

増設用無線カメラ

AT-2401Tx

価格：オープンプライス

JAN: 4560270960238



増設用無線送信機

AT-2621Tx

価格：オープンプライス

JAN: 4560270960502



増設用無線カメラ

AT-2511Tx

価格：オープンプライス

JAN: 4560270960276

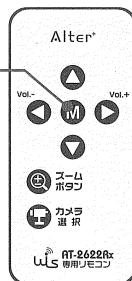


9-2送信機の追加(ペアリング)

カメラの映像を追加受信するには下記の手順で送信機またはカメラの追加行います。
登録済のカメラチャンネルを再設定する場合も同様の方法になります。

1. メニューボタンで メニュー画面を開きます

リモコンの“メニューボタン”を押すと画面上にメニューが表示されます。



2. リモコンの“▲”“▼”キーを操作して “Pair CAM(ペアカム)”の位置まで 赤いカーソルを移動させます

メニュー画面

Audio Vol.	10
Scan Time	OFF
CAM1	ON
CAM2	ON
CAM3	ON
CAM4	ON
Pair CAM	1 2 3 4
Frequency	50Hz
Factory	Reset

3. “◀”“▶”キーで登録したい チャンネルの番号まで移動します

メニュー画面

Audio Vol.	10
Scan Time	OFF
CAM1	ON
CAM2	ON
CAM3	ON
CAM4	ON
Pair CAM	1 2 3 4
Frequency	50Hz
Factory	Reset

4. リモコンの“カメラ選択ボタン” を押してカメラを受信する チャンネルを決定します。

次ページへ

5. 画面の表示が右図のように

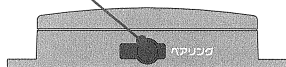
**（カメラ側の
ペアリングボタンを
押してください）**

**と表示され60秒間の
カウントが始まります**

**Please Press
Pair Key
on Sensor side
60**

**6. 画面のカウントが始まったら
送信機横面にある”ペアリングボタン”
を1回押してください**

送信機



数秒ほどお待ち下さい

**7. しばらくすると画面に
カメラ映像が表示されます。**

※ 10秒ほど待っても映像が
出ない場合はP24からの
作業を再度行ってください。

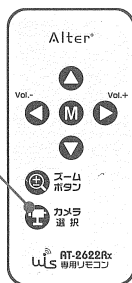
送信機と受信機のペアリングはカメラ設置前に行ってください。
一度ペアリングしたカメラは電波到達内であれば設置場所を変えてもそのままお使いいただけます。

9-3 映像チャンネルを切替える

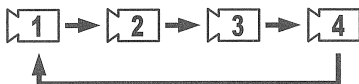
送信機またはカメラを2台以上接続した場合、受信機のボタン操作で映像チャンネルを切替えて表示することができます。

映像チャンネルの切替え操作は通常画面から行います。

1. リモコンの“カメラボタン”を押すと表示チャンネルが切替わります。

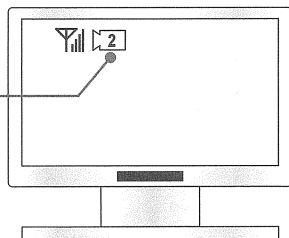


カメラチャンネルはボタンを押すたびに



このように切替わります。

通常画面



●不要なチャンネルを表示したくない場合

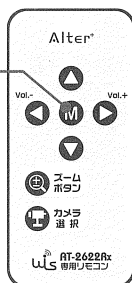
チャンネル切替時に表示したくないチャンネルがある場合は、P27”9-4映像チャンネルのON/OFF”を参照の上、未使用チャンネルの表示/非表示を設定してください。

9-4映像チャンネルのON/OFF

使用していないチャンネルを表示/非表示にする設定を行うことができます。
映像チャンネルのON/OFFはメニュー画面から行います。

1. メニューボタンで メニュー画面を開きます

リモコンの“メニューボタン”を押すと画面上にメニューが表示されます。



メニュー画面

2. リモコンの“▲”“▼”キーを操作して 変更したいカメラチャンネルの位置 まで赤いカーソルを移動

Audio Vol. 10
Scan Time OFF
CAM1 ON
CAM2 ON
CAM3 ON
CAM4 ON
Pair CAM 1 2 3 4
Frequency 50Hz
Factory Reset

3. “◀”“▶”キーでON/OFFを 切替えます

Audio Vol. 10
Scan Time OFF
CAM1 ON
CAM2 ON
CAM3 OFF
CAM4 ON
Pair CAM 1 2 3 4
Frequency 50Hz
Factory Reset

4. 設定したらリモコンの “メニューボタン”を押して画面を 終了します

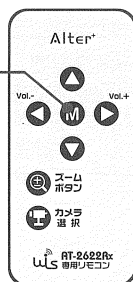
9-5自動スイッチャー機能

送信機またはカメラを2台以上接続した場合、それぞれの画面を自動切替えさせて表示することが出来ます。複数のカメラ映像を巡回監視する際に有効です。

”自動スイッチャー”の設定はメニュー画面から行います。

1.メニューボタンで メニュー画面を開きます

リモコンの”メニューボタン”を押すと画面上にメニューが表示されます。



メニュー画面

2.リモコンの”▲””▼”キーを操作して ”Scan Time(走査時間)”の位置 まで赤いカーソルを移動

Audio Vol.	10
Scan Time	OFF
CAM1	ON
CAM2	ON
CAM3	ON
CAM4	ON
Pair CAM	1 2 3 4
Frequency	50Hz
Factory	Reset

3.”◀””▶”キーで切替え時間を 選択します

切替え時間は
OFF/5/10/15(秒)の3段階
で設定可能です。

※”QUAD”は4分割表示機能です
詳細はP29をご覧ください。

Audio Vol.	10
Scan Time	5 sec
CAM1	ON
CAM2	ON
CAM3	ON
CAM4	ON
Pair CAM	1 2 3 4
Frequency	50Hz
Factory	Reset

4.設定したら受信機の ”メニューボタン”を押して画面を 終了します

”自動スイッチャー”を使用中に未使用のチャンネルが表示される場合は、P27の”9-4映像チャンネルのON/OFF”を参照の上、未使用のチャンネルを非表示設定にしてください。

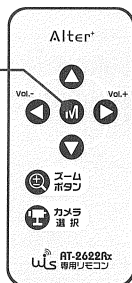
9-6 4分割表示

送信機またはカメラを2台以上接続した場合、全ての画面を一度に表示する4分割の状態にすることが出来ます。複数のカメラ映像を同時に確認する際に有効です。

”4分割表示”の設定はメニュー画面から行います。

1. メニューボタンで メニュー画面を開きます

リモコンの”メニューボタン”を押すと画面上にメニューが表示されます。



2. リモコンの”▲””▼”キーを操作して ”Scan Time(走査時間)”の位置 まで赤いカーソルを移動

メニュー画面

Audio Vol.	10
Scan Time	OFF
CAM1	ON
CAM2	ON
CAM3	ON
CAM4	ON
Pair CAM	1 2 3 4
Frequency	50Hz
Factory	Reset

3. ”◀”キーを1回押すと ”QUAD”が選択されます

4. ”QUAD”が選択されると 自動で4分割表示になります

元の表示に戻す場合は
”▲▼◀▶”キーを押すと対応するカメラCHを呼び出し通常の個別表示画面に戻ります。

”▲”=カメラ1 ”▼”=カメラ2

”▶”=カメラ3 ”◀”=カメラ4

※ 4分割表示中は音声出力されません

困ったときは

製品が正しく動作しない場合や操作方法がわからない時は下記の事例をご覧くださいのうえ再度使用方法を確認して下さい。

■カメラ映像が受信モニターに表示されない

カメラ受信機の電源が入っていない、配線方法が正しくない
電波到達範囲内にカメラが無い、または正しくペアリングできていない。

上記いずれかの原因が考えられます。まずはP11“機器の設置”をご参照の上、配線・電源の供給が正しく行われているかご確認ください。

その後P24“9-2送信機の追加”をご覧の上ペアリングを行ってください。

ペアリング出来ない場合はカメラの電波到達範囲内に受信機が無い場合があります。

■映像がコマ送りになる

カメラの映像は最大で1秒間 / 10コマです。

電波受信の状況が悪い場合は1秒間 / 1～10コマの間で変化します。

本機のカメラ映像は電波受信の状況が良い場合でも通常のカメラ映像より少しコマ送りになります。また、電波状況が良くない場合は1～10コマの間で最適なコマ数で表示します。詳細についてはP18“●モニター画面のアンテナ表示”をご覧ください。

■雨や雪が降ると受信状況が悪くなる

雨天や降雪時は電波の送受信状況が悪くなる場合があります。

雨天や降雪時は大気中に液体や固体が存在する状況になっています。

その為雨や雪が遮蔽物の役割をするため電波の受信状況が悪くなる場合があります。

■無線距離が200m以内なのに映らない

壁や天井などの遮蔽物や反射物がある場合は到達距離が短くなります。

無線の電波は遮蔽物(壁や天井など)を越えるたびにどんどん弱くなっていきます。

また遮蔽物の素材(木・鉄・コンクリートなど)によっても到達できる距離に差が出ます。

※200mの到達距離は弊社が行った遮蔽物の全く無い見通し環境でのテスト結果です。

■画面上に“No Connection”または“No Signal”と表示される 受信機が電波を受信できていない状況にあります。

無線の電波が届いていない状態またはカメラと受信機がペアリングされていない状態です。カメラと受信機の距離を縮めて受信できるかの確認をしてください。映像の表示がされない場合はP24“9-2送信機の追加”をご覧の上ペアリングを行ってください。